

わがまち まごめ

発行 地域力推進馬込地区委員会
事務局 馬込特別出張所
〒143-0027 大田区中馬込3-25-5
☎(3774)3301代
ホームページアドレス (大田区役所大森地域)
<http://www.city.ota.tokyo.jp/omori/index.html>

第29回 馬込文士村大桜まつり 馬込の桜は根性あるぞ! 花満開の大桜まつり

毎年春になると気にかかるのが桜の花の咲き具合。このところ、地球の温暖化が関係しているのでしょうか、桜の開花が年々早まっているようです。今年も三月下旬に開花宣言が発表されて以来、大桜まつりまで花が残ってくれるだろうか、気がもめて仕方がない毎日でした。

四月七日の大桜まつり当日、前週末とはうって変わって、暖かな好天に恵まれました。しかも、これまでの寒さに助けられてか、桜も散らずに満開のまま、すばらしいまつり日和となりました。さすが、馬込の桜、この日まですがなばってくれました。

絶好のお花見日和の中、開会式のころには桜並木はもう、人でいっぱい。にぎやかな桜まつりとなりました。



平成三十一年度

馬込文士村大桜まつり

第十四回俳句大会入選作品

「ジュニアの部」※学校名、学年は3月現在

特選 梅田小六年 森山 愛祐

新学期少しだけ家早く出る

実行委員長賞

馬込第三小六年 竹村 景虎

桜咲き卒業してもぼくはぼく

馬込中二年 小出 雅桜

笑い声にこたえてゆれる桜かな

大田桜台高校二年 今井 咲希

春の空早くあけたいお弁当

出張所長賞

梅田小五年 益田 陽菜

ランドセル買うときの顔桜みたい

立正中二年 榎本 義己

桜の下荷物をまくらに青空になる

立正高校二年 松田 怜

桜咲く木の下で言うさようなら

入選 馬込第三小五年 関口 湧介

年越しはジャンプで越した俺である

馬込第三小六年 中塚 陽菜

大桜入学式に咲き誇る

馬込第三小五年 海老名泰洋

春の日に満開桜でできた道

馬込第三小五年 上嶋 順和

大桜みんな笑顔にする魔法

梅田小五年 平間 太梧

年明けておもちゃのびる身長も

梅田小六年 齊藤 愛和

並木道桜の花に行つてきます

梅田小三年 ます田めぐみ

昼休みみんなで長なわばっかほか

梅田小三年 加藤 奏多

つりにいくまつてる間遊んでる

梅田小三年 鹿野 誠明

おおざくらながしおどりのえがおかな

梅田小四年 丸田 紗世

花火見て家に帰ると静かだな

梅田小五年 渡邊 広海

かげひいてねこむと猫もねこんでた

馬込第二小六年 宇高 凜子

私達冬眠しててさめました

馬込第二小六年 宮崎 花野

教室にさよなら告げる春の風

馬込小五年 平山 未侑

ねこの日々春の光をあびてねる

馬込小五年 伊東 謙

じよの鐘いそいでいったら一番だ

立正中一年 前田 歩里

リビングに皆を集める炬燵かな

立正中一年 鈴木 賢陽

入学式自分を変える一日目

立正中一年 大津 拓希

太陽の光に負けるな雪だるま

立正中二年 佐々木 蓮

ひらくのは桜の花と私たち

立正中一年 竹内龍之介

病院でインフルエンザもらいたい

貝塚中一年 加藤 円菜

たんぽぽや綿毛はまるで卒業式

貝塚中一年 佐久間 葵

桜みち後ろ姿はたのしい

貝塚中一年 奥田 涼佑

春風が運ぶ空気がさわやかだ

貝塚中一年 松場 友香

授業中こするしもやけ痛がゆい

貝塚中一年 矢野 愛果

春風が優しく私を包みこむ

貝塚中一年 齊木 陸

花見より春らしいのが入学式

馬込東中二年 川名 祐夢

渡り鳥はつりぼつりと隅田川

馬込中一年 島村 優希

花見つつまだ見ぬ友を待つ私

馬込中一年 一野 朝陽

部活の後校と空を見上げてた

馬込中二年 野村 泰平

コンビニのイトインから見る桜

大田桜台高校二年 宮森 久悟

今はもう気にも止めない雛祭

大田桜台高校二年 山田 裕介

春来たと感じた風はやきとり屋

大田桜台高校二年 太田 柚良

初桜時が流れて落ちにけり

大田桜台高校二年 鈴木 梨花

教室の窓から見つめる巣立鳥

立正高校二年 溝口 兼司

文士村大桜まつりの俳句かな

立正高校二年 香坂 健太

勉強は誰の為だと桜さく

立正高校一年 小野 駿希

亡き友と歩いた川べの桜かな

立正高校一年 三橋 夏菜

せんぼうきこつちを向いて片思い

立正高校一年 三宅 桜子

桜散り周りの景色が変わって行く

立正高校一年 工藤 岳音

師を思う心のなかに桜あり

選評

梅田小六年 森山 愛祐

新学期少しだけ家早く出る

新しい春の朝。新しい気分にはずんだ作品です。

新学期のはじまり。そう、今日から

特別な毎日のはじまるのです。心の中

は決意と希望とでいっぱい。作者はす

ばやく水を飲み終えた小鳥のような気

持ちで、いつもより三十分早く家を出

ると、まるで早春を走る聖火ランナー

のように、心に聖火をかかげて、新し

い空気の中を学校へと向かって走り出

すのです。

選者 鈴木章和 俳誌「翡翠」主宰
NHK学園俳句講座専任講師

馬込情報

◎区政功労者表彰

3/17 大田区民プラザ

諸徳寺 勲
風間 愛子
片倉 規雄
自治会・町会(基準
10年以上在職者)

波田野 研一
日赤奉仕団分団長
(基準10年以上在職者)

加藤 泰弘
多額寄付者(基準
10人以上又は団体で
500万円以上)

松本 堯
多額寄付者(基準
10人以上又は団体で
500万円以上)

故岡田 洋
多額寄付者(基準
10人以上又は団体で
500万円以上)

中村 由実
青少年委員(基準
10年以上在職者)

◎防災市民組織等感謝状贈呈式

3月2日(土)に防災市民組織等感謝状贈呈式があり、防災市民組織として谷中町会の福島豊秋さん、市民消防隊員として、馬込二本木町会の池野喜博さん、馬込東三丁目町会の山崎佐代子さん、馬込二本木町会の河原公明さん、菅田和明さん、中馬込宮ノ下町会の山田六郎さん、小林信行さん、馬込西二丁目町会の大木富美男さん、小川光文さんに感謝状が贈呈されました。

◎大田区青少年表彰

3月3日(日) 青少年健全育成大会で、馬込ジュニアリーダークラブから、腰原楓子さん、片嶋拓斗さん、久保田捺未さんがジュニアリーダー育成の功績により表彰されました。

◎第68回

大田区子どもガーデンパーティー

4/28(日)に馬込第二小学校で盛大に行われました。

◎九町会合同防災訓練

6/2(日)9時 馬込第三小学校

◎三町会合同防災訓練

6/16(日)10時 梅田小学校

◎第35回馬込第三小学校同窓会

6/9(日)11時 馬込第三小学校

◎第24回馬込大盆踊り大会

7/20(土)7/21(日)両日とも18時より 馬込第三小学校庭

◎北野青年会盆踊り大会

7/13(土)18時より 北野神社

◎西一会盆踊り大会

8/23(金)8/24(土)両日とも19時より 湯殿公園

◎馬込区民センター講座

講座は各回とも14時〜15時30分 先着40名

◎古典芸能講座「能・狂言」

6/12・映画「獅子の座」をめぐって 7/10・野村萬斎の世界

◎日本文学講座「梶井基次郎をめぐって」

7/31・川端康成、宇野千代、尾崎士郎との出会い

◎梶井基次郎の文学世界

講師(各回とも) 細谷 博

◎椅子に座ってリフレッシュ体操

6/5、7/3、8/7、9/4

◎龍子記念館

各回14時〜15時30分 先着30名 名作展「カッパと水辺の物語

語りだすトリックストーリーたち」 7月27日〜10月6日

◎熊谷恒子記念館

8/11、8/25、8/29 いずれも13時〜 かなの美展「墨の濃淡」

7月27日〜11月24日 ギャラリートーク いずれも13時

◎郷土博物館

「夏休み体験学習会」

まわら細工、勾玉づくり、六郷

とんび風づくり等。7月11日(木)

午前8時30分より電話申込み開始

◎馬込図書館

馬込文士特集展示 隔月で入替

(詳細は馬込図書館まで)

児童の安全を願って

馬三小通学路の落書き消し

昨年11月26日に新馬込橋近くで行われましたが、その第二弾とも言える落書き消しが3月26日午前10時から行われました。

場所は地下鉄馬込駅近くの堂寺橋(第二京浜国道下を通る道の橋)

で、壁の両側に前回よりひどい落書きがスプレーで描かれていまし

た。町会・学校・区・警察・防犯協会など、近隣住民や関係者およ

そ100名ほどが手分けをして、東京

都塗装工業協同組合の皆さんの指

導により約1時間ほどで上塗りを

して消しました。



平成三十一年度

馬込文士村大桜まつり

第十四回俳句大会入選作品

「一般の部」

特選 西馬込一丁目 いな田かほ

さくらふるみんなにこにピンクいろ

実行委員長賞

西馬込二丁目 大島 久夫

大桜まつりは改元の前祝いかな

出張所長賞

南馬込四丁目 鈴木 伸彦

はるのひながしおどりにはなふぶき

入選 中央三丁目 五十嵐頭人

真つ先に馬込の花を讀へたる

南馬込六丁目 川北 悠月

並木道花のカーテンどこまでも

横浜市磯子区 須田 明

文士皆桜となりてゐたるなり

荒川区町屋 飯嶋 清市

花吹雪の群舞に合わせ踊りけり

南馬込五丁目 須惠 忠義

平成の桜の意地と花おどる

中央四丁目 堀川 利枝

全天を占めて馬込の朝桜

南馬込五丁目 ふじい すみれ

さくらにははーのかたちみなしてる

南馬込五丁目 藤井 香織

遠回りわざわざ選ば桜道

南馬込四丁目 菊本 忠尚

雑踏に君を尋ねて合う桜

本羽田二丁目 仙波 香織

制服に初めて袖を桜さく

大森北四丁目 山田 恵一

平成の最後の桜祭りかな

大森本町一丁目 高木 利忠

三世を繋ぎて咲けり老い桜

上池台五丁目 小野 正樹

風光る娘のをこ踊りかな

中央四丁目 堀川 治子

文士村の桜吹雪の散り止まず

群上市明宝 久後 稔

青空にさくら祭のおどり咲く

仲池上一丁目 池田 凛

この春で最高学年がんばるぞ

上池台五丁目 小野志津子

文士村花人あふれ句もあふれ

南馬込四丁目 岡田 久男

宇野千代も土郎さんも居る花ひろば

横浜市旭区 野口 美優

桜咲くみんなの顔や文士村

南馬込五丁目 神長 律花

かみの毛が桜のいろにそめられた

選評

西馬込二丁目 いな田 かほ

さくらふるみんなにこにピンクいろ

風のない、この日のさくら。大

きな樹の枝には、その枝が、もう

見えないほどにさきみちたさくら

の花。花。その枝を見上げながら

多くの人が行き交い、流し踊りも

にぎやかに行われています。よく

晴れた青空の下で、どの人の身体

も、明るいピンク色にそまっ

まっているのです。へみんなにこ

にこピンクいろ。第十四回俳句

大会の、その日の雰囲気と天候を

よくとらえた、豪快な作品です。

選者 鈴木章和 俳誌「翡翠」主宰

NHK学園俳句講座専任講師

編集後記

青空の下、桜も満開、今年も盛大に「馬込文士村大桜まつり」が開催されました。暖かな一日、桜並木は人、人、人。恒例の踊りも大いに盛り上がりしました。桜まつりも来年は第30回!